

学校だより 12月号



寺尾小だより



＜学校教育目標＞「自ら進んで 学ぶ子 仲よくする子 きたえる子」

＜12月の生活目標＞「みんなのために進んで仕事をしよう」

川越市寺尾979-2 TEL 049-245-9555 FAX 049-240-1765 E-mail:teraosho@city.kawagoe.saitama.jp

川越市立寺尾小学校
令和2年11月30日(月)

一年の振り返りの月に

校長 長澤 誠

校庭の桜の木もすっかり葉を落としてしまい、秋から冬へと季節がバトンタッチしていることを教えてくれています。先日の校内音楽会では、どの学年も素晴らしい演奏を披露していました。私にとって寺尾小学校で初めての音楽会でしたが、子供達の演奏の素晴らしさと、手前味噌ですが、指導する教員の指導力に感服し感動しました。保護者会の折に、撮影した動画を見ていただきました。本年度は感染症拡大防止の観点から、保護者の皆様に公開ができませんでしたが、雰囲気だけは伝えられたかと感じています。早く今までの教育活動が実践できることを願うばかりです。保護者・地域の皆様方には、引き続き御理解と御協力をいただければと思います。

さて、明日から12月です。今年も元旦に「一年の計」を立て、目標をもって過ごしてきた方も多いことでしょう。12月の声を聴くと、ご家庭でもこの一年間のまとめのことや、取り組んでいたことの成果などが話題になってくるのではないのでしょうか。今年一年を振り返り、「来年はこんなことを頑張ろう」とあらたな目標を設定する準備期間になると考えます。

一年を振り返るときに感じることは、月日の過ぎる速さです。子供の頃は、楽しみにしていることを「待ち遠しい」とか「早く来ないかな」という感覚があったのですが、今は、気が付くとその日が目前に迫っていたりします。私の記憶では、小学校5年生頃から、月日の過ぎる速さを感じるようになりました。5年生の時に担任の先生に「どうして月日が過ぎるのが早く感じるのですか？」と尋ねたことがあります。先生は「あなたの生活が充実しているからこそ、早く感じるのですよ。」と答えてくださりました。科学的な根拠はわかりませんが、年齢を重ねるほど一日が早く過ぎていくように感じます。

だからこそ、一日一日を大切に、生活していきたいものです。その積み重ねが充実感や達成感となります。自分の目標を立て、それに向かい精一杯取り組み、そして振り返ってみる。そしてあらたな目標を設定する。この一連のサイクルが成長へつながることだと感じています。今年一年の自分自身を振り返り、来年へ向けてのあらたな目標を考える機会としてください。

なかよし清掃の取組～6年生の洗心無言清掃体験より～

先週から、縦割り活動の一環として、なかよし清掃に取り組んでいます。6年生が寺尾中の洗心無言清掃を体験した後に下級生に伝達する取組です。6年生は中学生との交流を通して、**中学校へ進学する意識と寺尾小に良き伝統を引き継ぐ意識**の両方を感じたようです。中学校で体験してきたことを、優しく下級生に範を示す6年生の姿が大変頼もしく感じました。

先輩たちが築く良き伝統を、本校でも引き継いでいきたいと思っています。



寺尾中 洗心無言清掃体験